

GIS DAY in 四国 2018

2018年10月24日(水)

会場：愛媛大学(城北)総合情報メディアホール

定員：50名(講習会40名)

参加費：無料

プログラムテーマ：防災・減災に向けた地理情報の利活用

受付：9:30～10:00

講演会：10:00～12:00

国土地理院の防災・減災への取り組み

阿久津 修 様(国土交通省国土地理院・四国地方測量部)

平成30年愛媛県における豪雨災害とドローン画像を活用した研究展開

石黒 聡 様(愛媛大学法文学部)

UAVを用いた森林資源量の把握および災害現場での測量活用

高畠 洋 様(株式会社ジツタ)

講習会：13:00～17:00

オープンデータを活用したハザードマップ作成・ドローンデータの活用

インターネットに接続されていれば利用できる ArcGIS Online を使って、簡単なハザードマップの作成、ドローンで撮影した画像データの GIS 活用について学びます。なお、パソコン・ソフトは主催者が準備したものを利用します。

(講師：ESRI ジャパン株式会社)

参加申込・問合せ先

事務局(ネトラ・プラカシュ・バンダリ 愛媛大学社会共創学部)

netra.prakash_bhandary.my@ehime-u.ac.jp

GIS Day とは、GIS(地理情報システム)の技術・教育・研究成果を社会に還元し、GISの普及啓発を図ることを目的とするもので、アメリカで1999年にはじまり、全世界に広まったイベントです。愛媛大学では5年ぶりの開催となります。地理情報に関わるリテラシーが重要ととなりつつある昨今ですが、「GISってなに?」という人も、「GISを使ってみたい!」という人も一緒にGISを体験してみませんか?なお、本イベントは地理情報システム学会のGIS技術教育認定を受けており、受講者には所定の教育時間を受けた証明となる「受講証明書」を発行いたします。

主催：地理情報システム学会四国支部

共催：愛媛大学防災情報研究センター

愛媛大学社会共創学部・ESRI ジャパン株式会社

後援：愛媛地理学会・愛媛県測量設計業協会

協賛：株式会社五星・株式会社ジツタ

株式会社 Dynax